

いしだ便り

第 6 号

2014年4月10日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会

ホームページ開設しました

石田のホームページが完成しました。初めて作成し色々大変でしたが沢山の方々に見ていただきたいと思います、遠くに住んでいる石田出身の方に石田の今を見ていただき、石田は元気だと発信していきます。会員の皆様には沢山の情報の提供を

お願いします。またホームページに関心や興味のある方協力していただける方は総務広報委員会まで連絡をください。

アクセス方法についてはパソコンからスマートフォンで次の公式アドレスを入力して閲覧が出来ます。

<http://isida-furusato.cloud-line.com/>



「石田の人」

私のひとこと 永井東一様 ありがとう

平成十年、石戸ふれあいセンターが竣工されました。その時より永井様はひとりでもボランティアを始めました。年々育つ垣根を剪定し、四季折々芽生える草々をむしり、いつも綺麗にしてくれています。

ある年、県の監査があり、事業内容はもちろん、内外の掃除まで、他地区のセンターより良好であるとお誉めに気づかり、前館長の遠藤功治様は永井様のおかげと感謝しておりました。

石田の宝 特集2 大城の古木榎



大城、遠屋場の古木
大城から田代方向に向かう分岐点に立つ古木の榎。直径1メートルを超える見事な大木です。根元には道祖神の石碑があり、昔から御神木として地域の人たちにあがめられ見守ってくれて来た。

まさに、石田の宝にふさわしい自然の産物です。樹齢等はわかりませんが二〇〇〜三〇〇年くらいは経過しているんだらうな、花が咲くころには非行ってのんびりと眺めてみてはいかがでしょう。

サポート事業で 地域づくり

昨年度から福島県の補助金を活用して
いろいろな事業に取り組んでいます。

この事業は、「地域づくり総合支援事業」
（サポート事業）といい、地域の宝を生か
した魅力ある地域づくりを支援するもの
です。事業費の約8割が補助されます。

今年度もこの事業を活用して地域の活
性を図っていきます。主な事業を紹介
します。

○花いっぱい事業

「春は水仙、秋は彼岸花」をキャッチフレー
ズに石田地区を花いっぱいになります。訪れた
人はもちろん、自分たちの子どもや孫が、こ
こに住み続けたいと思うような「ふるさと」
にしたいと思います。



○石田ふるさと「夏祭り」大交流会

今年も八月十五日に「盆踊り」を中心とし
た夏の一大イベントを実施します。

東京から「ふるさと直行バス」を運行し、
石田出身者の方にも夏祭りに参加してもらお
うと企画しています。

関東在住の親戚、友人、同級生等にお知ら
せください。

○子育て支援事業「石田っこクラブ」

子ども達が思いっきり遊んだり、保護者同
士の情報交換の場になるような環境づくりを
して、地域の子ども達をみんなで育てていく
活動を続けます。



○ふるさと文化再現事業

昭和初期、当地で行われていた結婚式を再
現します。

※そのほかにも多彩な事業を計画しています。
詳しくは総会で説明いたします。

サポート事業のフォーラム



菅野 律子



三月二十二日に福島市の
エスパルでふくしまステ
イネーションキャンペーン
（DC）の発表会を振興会
の事務局長外三名で参加し
てきました。四月～六月の
プレDCを前に県北各地の

市町村がそれぞれ観光や特産物のPRを行
いました。私たち石田ふるさと振興会ではパネ
ルの展示発表を行いました。席上、地域づく
り事業の川俣町小綱木地区の取り組みなども
発表され、どの地区でもいろいろ考えて活動
していると思い、私た
ちも頑張らなけ
ればと気持ちを
新たにしました。

なすびさん
(県北応援団長)



石田ふるさと振興会 通常総会のお知らせ

五月十日（土） 石戸地区交流館において
十三時三十分より総会が開催されます。

総会后、鈴嶽神社永久総代の菅野宗和様
による地元学『歴史』の講演会がございますの
でぜひ出席下さるようご案内申し上げます。

総務広報委員会

いしだ便り第五号（一月号）で紹介した小石田三十三観音像の由来を記した掲示板と案内板（六枚）を設置致しました。案内板には観音像に至る距離が記入してありますのでジョギングがてらお参りしてはいかがでしょうか。

平成二十五年度の地区座談会は、名目沢・大城・北窪の行政区で実施致しました。各行政区ともほぼ全戸出席のもと行なわれ、皆様から大変参考になる意見、要望、問題点の提起をして頂きました。

健幸福社委員会

「石田っ子クラブ」の他にもう一つ、力を入れている活動があります。それは「目指せNO・1！健幸石田地区」です。石田地区は、市の特定健康診断の受診率も低く、高コレステロールと、伊達市の中でも結果が平均より悪くなっています。これではいけないと云うことで、健幸地区 NO・1を目標に掲げ、昨年度より月1回、勉強会を行ってきました。今年度は、もっと地区全体に浸透させていきたいと思っておりますので、皆様のご協力宜しくお願いします。



地域活性化委員会

石田のいいところ取り写真コンテスト再募集を四月より始めます。たくさんの方の写真を待っています。石戸交流館まで届けて下さい。四月二十日（日）には、春の霊山清掃登山を行います。ゆっくり、スローペースで登りますので是非参加してください。

石田の宝を探そうで投稿された宝の調査を始めております。まだまだ石田の宝になるものがあると思しますので気が付いたら教えてください。

環境防災委員会

二月に入って三十年ぶりの大雪に見舞われ、様々な分野に甚大な被害を及ぼしました。改めて気象災害の脅威を知らされたのではないのでしょうか。今後温暖化の進む中、気象の変化による災害にどう対処するか、あらゆる機関の情報を元に確立しなければなりません。地域の皆さんの協力を宜しく願います。



健康ウォーキングコース2

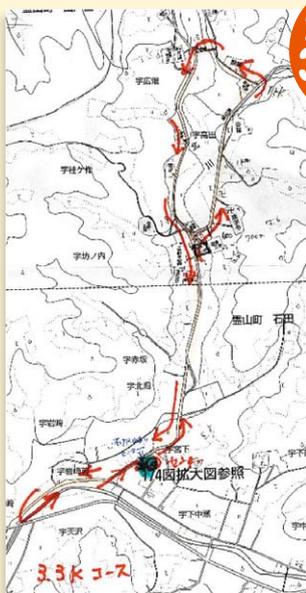
三月二十三日（日）健康ウォーキング教室が開催されました。それに伴いコースを設定しました。

1コース
2.2キロ



【ルート】
石戸地区交流館→中瀬→木幡モーター→下屋敷→神社前→岩崎→下岩崎(元診療所)→交流館

2コース
3.3キロ



【ルート】
交流館→北窪→北窪(高田)→(左折)→北窪(広畑)→(左折)→岩崎→下岩崎(元診療所)→交流館

三十年ぶりの大雪

二月八日〜九日にかけて大雪が降り、その記録的な積雪に驚きました。驚きもままならず、次の週に追い打ちをかける様に湿った重い雪が降り被害を更に大きくしました。この大雪は全国的なエリアで観測され、雪の片付けも大変で、特に一人暮らしの老人世帯では苦勞されました。石田地区も、生活道路、特にこどもの村付近の積雪量は二十センチメートルありました。農業の分野ではビニールハウスが潰される被害が多数ありました。それに鈴嶽神社のケヤキ木が折れて境内の手洗い場の建物が破壊された。



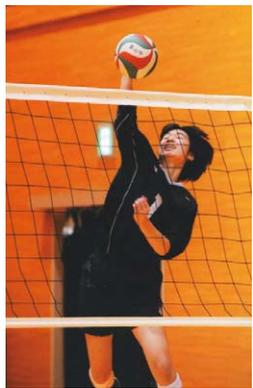
アルコールズ監督勇退

石田地区の軟式野球チーム「アルコールズ」では、結成当時から五十年間あまり監督として活躍頂いた渡辺幸雄さんの勇退に伴う慰勞会を開催しました。当日（三月二日）は会場が狭く思われるほど「のんべ」チームのOB、現役が集い、慰勞の言葉を述べながら美酒を酌み交わしました。渡辺監督、お疲れ様でした。



決めるアタック

齋藤愛加さん（中学二年）は福島選抜強化選手の県北代表に推薦されました。二月二十五日に、白河高校での強化練習会に参加し、バレーボールに必要な判断力や技術を中心に練習してきました。



廃品回収にご協力を

石田育成会では廃品回収を五月十一日（日）午後から行います。併せて運動会前のグラウンドの整備も実施を致しますのでご協力をお願いいたします。

◆地域おこし支援員だより◆



花の色が美しい季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。このたび私たちが三月七日に入籍し、新しい人生をスタートしました。まだまだ未熟な二人ですが力を合わせ幸せな家庭を築いて行きたいと思えます。今後ともよろしくご指導ご鞭撻下さいますようお願い申し上げます。
菅野善文・照

編集後記

昨年九月十五日に皆様のご協力により普光寺下の休耕田に植え付けた水仙が見事に芽を出しました。四月初旬には花が咲きますので散歩しながら見に来てください。
（編集委員）

